

まちの話題

第1回字屋宜原まつり

「第1回字屋宜原まつり」が11月20日、屋宜原中央公園で開催されました。平仲信男自治会長は「ここ屋宜原は、区画整理事業により人口が増えたが、顔合わせの機会が少なかったので、この祭りで交流のきっかけになれば」と話していました。会場には、多くの字民が集まる中、老人会や子ども会による余興で賑わいました。



八重瀬町子どもカーニバル

スポーツを通して健やかな成長と明るく豊かな地域づくりと各支部の交流を目的とした第6回八重瀬町子どもカーニバルが11月27日、東風平運動公園陸上競技場で開催されました。各支部の子ども会が、ティーボール(男子)、フットベースボール(女子)、スーパードッジボール(低学年混合)で競い合いました。



ティーボール競技 優勝 宜次ひまわり子ども会
スーパードッジボール競技 優勝 後原子子ども会
フットベースボール競技 優勝 東原子子ども会

丹精込めた作品展

八重瀬花木・盆栽愛好会が主催する菊や盆栽などを集めた展示会が11月26、27日、宇大頓で開催されました。初めての開催となった展示会では、会員たちの丹精込めた作品が来場者の目を楽しませました。また、ピーマンとパパイアの苗の無料配布やブーゲンビリアの販売なども行われました。



後原チーム県大会で優勝

第10回JAおきなわ年金友の会ゲートボールが11月11日、沖縄県総合運動公園で開催されました。各地区の予選を勝ち抜いた45チームが熱戦を繰り広げる中、JAおきなわ具志頭支店の後原チームが日ごろの練習の成果を発揮し、見事優勝を果たしました。



JAおきなわ 地産地消をPR

地産地消がテーマの第3回JAおきなわ具志頭支店まつりが11月20日、JA具志頭支店構内で開催されました。旬を迎えたピーマンの消費拡大を図る「八重瀬町ピーマン旬宣言」では野菜生産部会の東江泰彦部長が「おいしい時期に皆さんで食べてください。八重瀬町のおいしいピーマンを県内外へ広めましょう」と挨拶しました。町のピーマン生産量は、県内シェア約6割を占める県内トップの産地となっています。ピーマンつかみどりや特設ステージでの催し、角力大会(主催:仲夏青年会)などもあり、多くの来場者で賑わいました。

初めての組踊を上演

八重瀬町文化協会が主催する琉球芸能祭が11月20日、八重瀬町中央公民館で開催されました。6回目を迎えた同芸能祭では、初めての組踊が演目に入り、平成23年度より、同協会に創設された組踊部会が「女物狂」を上演しました。また、古典音楽、琉球舞踊なども上演され、町内外から訪れた観客を魅了しました。



募集 やえせ菊教室講習生

- 期間 平成24年3月～平成24年12月(月2回程度)
- 時間 具志頭農村環境改善センター
- 内容 大菊、小菊懸崖、小菊玉、小菊盆栽
- 申込締切 平成24年2月26日(日)
- 申込・お問合わせ先 沖縄県農業活性支援センター090-3071-4440(屋宜)

2012年 新年のごあいさつ

八重瀬町長
比屋根 方次



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は東日本大震災という未曾有の大災害に見舞われ、日本国中が胸を痛めました。東北地方の太平洋沿岸の町々が壊滅的被害を受け、二万人の人々が亡くなり、改たて、自然の恐ろしさを目の当たりにした思いでありました。被災地のみならず、一日も早い復旧をお祈りいたします。

また、福島原発事故にあっては、人間の醜さや無責任さが露呈されたようで嫌になりました。思いあがった人間を反省し、私達も人間として与えられた仕事に對して忠実に取り組み、現在、未来までも責任が取れる仕事を

すべきだと改めて感じました。さて、町内に目を向けてまいりますと東風平幼稚園をはじめ具志頭小学校や白川小学校の改築事業も順調に推移し、今年早々にも供用できるものと思えます。また、株式会社サンエー誘致につきましても順調に進み今年後半には開店する予定であります。この事は比屋根方次町長を先頭に頑張っておられる役員職員皆様方のお陰であります。それと同時に是非、非は非の立場で町政に臨んでいる議員が、直接、間接の関わりにより多くの皆さんが応援した賜物でもあります。今年も全議員で八重瀬町民の福祉向上のために頑張ります。東日本

地方の復興はもとより、PPP問題、一括交付金問題等はこれからも真剣に考えて議会として取り組まなければなりません。常に国民、県民、町民の目線で判断していきます。そのため八重瀬町議会は勉強や努力に於いてはどの議会にも負けないように議会一丸となり、暮らしやすい町、安全安心の町づくりのために全力を尽くします。どうぞ辰年の今年も多くの町民の皆様方のご意見、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

結びに、町民の皆様が健康で、夢と希望の持てるすばらしい年になる事を祈念して新年のご挨拶といたします。

平成二十四年 元旦

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様方には清々しく新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。町民の皆様方には、平素から町行政全般にわたり、深いご理解と力強いご協力を頂いております。皆様と新年をお祝いできますことは、この上ない喜びでございます。

さて、我が国の経済は相変わらず、景気の低迷が続く不況が続いているのが現状であります。国においては、景気浮揚対策として、経済危機対策事業、緊急雇用創出事業、子育て支援事業などを実施し、景気対策を図ってまいりましたが、依然として厳しい状況に悩まされています。

とりわけ沖縄県は失業率が依然として全国一となり更なる雇用対策の強化が急がれております。本町におきましても、引き続き国、県の支援を得て、地域活性化を図る上から緊急雇用創出事業や雇用

再生特別事業を実施し地域の活性化を図る所存であります。

また、老朽化した具志頭小学校、白川小学校及び東風平幼稚園建設の大型建設事業を引き続き実施し、教育施設の整備を推進します。更に伊弉、屋宜原地区区画整理事業、公園整備事業などの公共事業を実施し、地域の活性化を図ります。

さて、本町は将来の「まちづくり」のため、第一次八重瀬町総合計画を策定し、推進しているところでございます。基本計画の将来像である「大地の活力とうまみちの魂が創り出す自然共生の清らまち」のもと、農漁業、商工観光の振興や、市街地及び集落整備を基本施策とした「調和の取れた安全安心なまちづくり」、健康づくり、高齢者・子育て支援などの施策による「結いの心で支えあふれあいのまちづくり」、学校教育及び生涯教育の充実などを施策とした「夢と未来を

八重瀬町議会議長
知念 昭則



拓く心豊かなまちづくり」等を基本方針に沿い、その実現に向け取り組んでいきます。また、町民の生命・財産を自然災害から身を守るため防災訓練の実施・防災教育の充実・強化を図るとともに地域防災計画の見直しを図りたいと思っております。

このような施策を実現するためには、町民を始め各機関・団体のご理解・ご支援は欠かせませんので今後とも御協力の程お願い申し上げます。今年も八重瀬町民との対話を深めながら町民福祉向上のため頑張りたいと思っておりますので、町民皆様のなご一層のご指導・御協力をお願い申し上げます。

新春の門出に当たり、新しい年が町民皆様にとりまして、実り多い一年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成二十四年 元旦